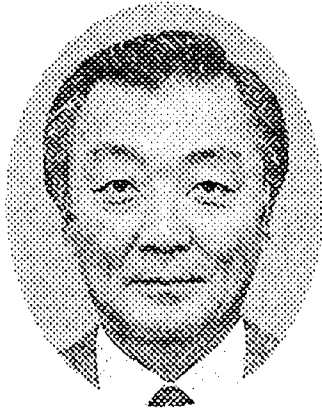




協会けんぽ支援 組合負担に反対

自民・松本氏

自民党の松本純前官房副
長官（衆院比例南関東）は
14日の衆院厚生労働委員会



松本 純氏

で、急激に財政状況が悪化
した全国健康保険協会（協
会けんぽ）の支援財源を健
保組合などに一部負担させ
る国民健康保険法一部改正
案に対し、「国の責任で社
会保障制度を維持させるべ
きだ」と指摘した。

また、政府が後期高齢者
医療制度を廃止した後の制
度を示していないことか
ら、「新制度が決まるまで
は、単なる財源対策の『肩
代わり案』は撤回を」と訴

えた。
松本氏は、健保組合でも
財源不足が続いており負担
に強い反対があることを挙
げ、「改正は公費と保険料
負担の関係など、医療保険
制度の根幹部分の変更にな
る」と批判した。長妻昭厚
労相は「保険料の急上昇を
抑えるのが目的であり、厳
しい案ではあるが理解して
もらうよう努力する」と改
正の必要性を説明した。

（佐本 真里）